

除雪車の回転翼で**右手首切断**

作業補助の高校生重傷

(2014/02/18 10:04)

18日午前2時5分ごろ、札幌市豊平区水車町の歩道で、アルバイトで除雪の補助作業をしていた市内に住む男子高校生(17)が雪を集める除雪車の回転翼に巻き込まれ、右手首を切断する重傷を負った。豊平署によると、作業中に回転翼が停止したため近づいた際、急に翼が動き始めたという。作業手順に問題がなかったかなど詳しく調べている。

中間点呼時の安全指示の徹底

先を予測できる作業指示により、ドライバーのストレスを減らす

荷台からの転落に注意！ 雪山からの飛び出し注意！

横断歩道のないところで、はねられる事故多発、バック時は降りて確認 乗っても確認

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

2時間ごとに、15分休憩

交差点 「右左確認／よ～し！」

◆スリップ事故注意！ 峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口

交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意(踏切手前も)

北海道内、道東大荒れ、きょうも局地的に荒天

(2014/02/18 06:19)

北海道内は17日、冬型の気圧配置が強まり、道東などを中心に暴風雪に見舞われた。道路の寸断で根室管内などでは計約1300戸が孤立状態に。札幌管区気象台は18日も局地的に荒天が予想されるとして注意を呼びかけている。17日の最大瞬間風速は釧路管内弟子屈町で32・4メートル、根室管内羅臼町で31・9メートルなど。道警によると18日午前0時現在、道東を中心に国道11路線13区間と道道89路線102区間が通行止めに。別海町では生乳の運搬車など7台が絡む多重事故が発生し2人が軽傷を負った。オホーツク管内美幌町では旅館の送迎バスが路外逸脱したが、けが人はなかった。同気象台によると、荒天は18日いっぱい続き、太平洋側東部とオホーツク海側、宗谷地方で吹雪となる見込み。同日夕までの24時間降雪量は多い所で40～50センチに達するという。

休憩していたトラックに大型トラック追突

助手席の運転手の男性死亡 3台玉突き事故

2014年2月18日(火)11時24分

17日午前3時25分ごろ、福島県の東北道で、大型トラック3台が絡む玉突き事故があった。最初に追突した大型トラックの助手席に同乗していた運転手の男性(40)が出血性ショックで約4時間35分後に死亡した。このトラックを運転していた運転手の男性(44)は胸の骨を折るなどの重傷を負った。県警高速隊によると、追突した大型トラックは走行車線を走行中、停車していた運転手男性(31)の大型トラックに追突した。追突された大型トラックは押し出され、前方の運転手男性(60)の大型トラックに追突したという。追突された2台の大型トラックは休憩のため停車していたとみられる。

夕方、信号待ち車に、トラック追突

11台絡む事故 5人軽傷

(2014/02/18 18:12)

18日午後4時過ぎ、大阪府の国道でトラックなど11台が絡む玉突き事故があり、5人が軽いけがをしました。警察によりますと、62歳の男性が運転するトラックが信号待ちで停止していた車に追突し、前に並んでいた車を巻き込んでいったということです。警察はトラックの運転手に事情を聴くなどして、詳しい事故の原因を調べています。